春色のあがりこ大王とご対面
中島台獅子ヶ鼻湿原残雪スノートレッキング

４月９日、にかほ市観光協会主催の中島台獅子ケ鼻湿原残雪スノートレッキングが行われました。

この時期の中島台は残雪の上がすべて遊歩道。残雪の上をスノーシューで自由に歩き、あがりこ大王に触れるほど近づくことができるのはこの時期ならでは。市内外からの参加者約40人は一足早く、緑の芽吹きを待つ神秘的な空間を満喫しました。

▲幹の周りだけ雪が溶けたあがりこ大王

市民一人ひとりがプレーヤーとして
地方創生に向けた人材育成に関する連携協定締結式

４月５日、市役所象潟庁舎で一般財団法人地域活性化センターとの地方創生に向けた人材育成に関する連携協定締結式が行われました。協定後に行われた講演会では、同センター椎川忍理事長が、地方創生は住民の意識改革が前提で、特に若い人たちが参画し、考え、その多様な価値観を受け入れる社会づくりが重要である話されました。

▲がっちりと握手を交わす椎川忍理事長と市川市長

自衛隊と市民の架け橋
自衛官募集相談員委嘱状交付式

４月12日、市役所象潟庁舎で、にかほ市自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われ、自衛隊秋田地方協力本部長とにかほ市長との連名で、４人（１人欠席）が自衛官募集相談員として委嘱されました。

募集相談員は自衛官募集に関する相談や情報提供、志願者確保、募集案内への協力など自衛隊と市民の架け橋として活動を行います。任期は２年です。

▲左から佐藤光司さん、阿曽綾子さん、後藤伸悦さん

約１万匹を放流
サケの稚魚放流体験学習

４月８日から12日にかけて、市内４つの小学校を対象にサケの稚魚放流体験が川袋川と奈曽川で行われました。12日の午前中に行われた川袋川での放流体験には象潟小学校３年生が参加。児童らは「大きくなってまたこの川に戻っておいで」と願いを込めながら優しく放流し、これから世界の海へと旅立つ稚魚を見送りました。

▲４年後この川で待ってるよ！

これからの大学の発展に期待
象潟高齢者教室白寿大学創立50周年式典

３月26日、象潟公民館で白寿大学創立50周年式典が挙行されました。式典には来賓をはじめ多くの学生が出席し、大学の半世紀もの歩みを振り返り記念すべき節目を祝いました。また、式典終了後に行われた記念講演会では、秋田県生涯学習センター元所長・武藤四郎氏が「残された人生をいかに生きるかが大切だ」と強く話されました。

▲認知症予防に効果的な両手で行うじゃんけんゲーム

最新の科学が体験できるよ！
フェライト子ども科学館リニューアルオープン

３月21日、フェライト子ども科学館がリニューアルオープンしました。新しい展示コーナーは、天井に映写された科学の歴史を寝そべって観ることができる「ワンダーシアター」、天気と発電の仕組みを学びながら遊べる「ぐるぐる発電アタック」、科学の壁を登る「フェライト＆サイエンスボルダリングジム」の３つ。ぜひ、ご家族でお越しください。

▲大人気！科学の壁を登るボルダリングコーナー

多くの買い物客で賑わう
金浦市

４月１日、商工会金浦本所前で金浦市が開催されました。肌寒い中での開催となった今年の金浦市、早朝からズラリと並んだ出店には、果物、野菜、鮮魚や惣菜などの品物が出揃い会場は活気にあふれていました。また、マジックショーも行われ、マジックが披露されるたびに立ち寄った子どもたちは「おぉー！」と驚き、楽しんでいる様子が見られました。

▲恒例の抽選会、あれ？！もしかして…大当たり？

子育て支援からの相乗効果を期待
【フラット35】地域活性化型に関する協定締結式

３月27日、市役所象潟庁舎で独立行政法人住宅金融支援機構と協定締結式が行われました。同協定により、住宅金融支援機構の住宅ローン「フラット35」による金利引き下げと市の補助金等による財政支援ならびに地元金融機関による側面支援で、今後、ＵＩＪターン者の住宅取得や若者夫婦・子育て世帯の空き家購入などで地域活性化が期待されます。

▲笑顔で協定を交わす清水俊夫東北支店長と市川市長